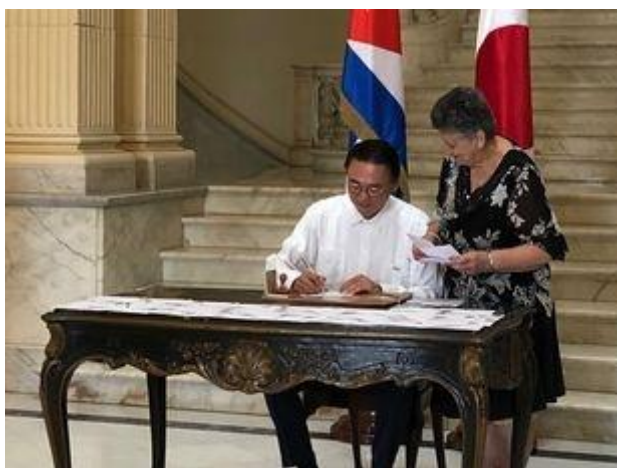


古屋圭司日本・キューバ友好議員連盟会長 （総理特使）のキューバ訪問

2019年12月24日

古屋圭司日本・キューバ友好議員連盟会長（総理特使）は12月19日から12月22日にかけてキューバを訪問し、日・キューバ外交関係樹立90周年記念行事に出席するとともに、ミゲル・ディアスカネル・ベルムデス・キューバ共和国大統領を初めとするキューバ政府要人などと会談しました。

12月20日、古屋総理特使は、首都ハバナ市内のキューバ外務省で行われた日キューバ外交関係樹立90周年記念行事に参列しました。外交関係樹立90周年記念切手発行式では、アナヤンシ・ロドリゲス外務次官、ラファエル・ソリス通信次官等の要人が出席しました。同記念切手は、今から400年以上前にキューバに上陸し、両国の長きにわたる交流の象徴である慶長遣欧使節団の支倉常長がデザインされました。



12月20日、古屋総理特使は、新憲法の下、10月10日に就任したディアスカネル大統領と約1時間会談しました。古屋総理特使より、大統領就

任への祝意を表明しつつ、安倍総理からの外交関係樹立90周年の祝意を伝達する親書を手交しました。ディアスカネル大統領は、外交関係樹立90周年の機会に訪問いただき感謝する、古屋特使にはこれまで二国間関係の節目にキューバを訪問いただいており、両国の友好関係を示している、今後も様々な分野につき協力していきたい旨述べました。古屋総理特使からは、この記念すべき慶節をキューバ国民と共に祝うことができ大変光栄である旨、キューバとの関係は、引き続き取り組みたい旨述べました。また、両者は二国間の経済関係、来年の東京オリンピック パラリンピック、浜名湖で開催の国際釣り大会ヘミングウェイ カップ、そして様々な国際問題について意見交換を行いました。



また同日、古屋総理特使は、メディーナ外務第一次官との協議において、両国関係について活発な意見交換を行いました。更に、日本大使公邸で外交関係樹立90周年祝賀レセプションへ出席し、キューバ政府 議会要人や日本と関係を有する様々な分野の多くの関係者と懇談しました。

12月21日には、古屋総理特使は、ダリア・ソト・デル・バジェ・故フィデル・カストロ夫人、アントニオ・カストロ・キューバ野球連盟副会長（国際柔道連盟大使）と懇談しました。そして、カサ・デ・アジアの日本語教室訪問、現地国営テレビのインタビュー、JICA研修生の日系人等との意見交換を行いました。



広報文化班
在キューバ日本国大使館
電話: (+53) 7204-3355, 7204-8904
メールアドレス: cultura@hv.mofa.go.jp
www.cu.emb-japan.go.jp
<https://www.facebook.com/EmbajadaJapon.Cuba/>